

飯山商工会議所経営発達支援計画評価委員会実施報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

飯山商工会議所

I・経営発達支援事業の内容

飯山商工会議所は、関連団体と緊密な連携のもと、経営発達支援計画において、個別企業の実態把握と経営状況の分析、新たな需要の開拓に資する経営計画の策定等の支援を行った。当地域は、冬季観光地であることから、商業・サービス業が多く、この業種を中心として、販売力強化と利益向上支援に努め、創業者の育成並びに円滑な事業承継を図るため、活力ある地域づくりに努めている。

■実施期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

1. 地域の経済動向調査に関すること

【実施内容】

(1) 経営指導員等による定期的な巡回事業

(平成29年4月～30年3月)

	企業数	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	その他	合計
製造業	19	0	30	1	2	3	1	15	52
建設業	31	1	23	0	5	3	0	20	52
小売業	53	0	67	4	10	14	7	21	123
卸売業	5	0	1	7	1	1	0	2	12
サービス	100	2	119	8	15	17	8	33	202
その他	2	0	3	0	1	0	0	0	4
合計	210	3	243	20	34	38	16	913	445

(2) 経営指導員による災害時の事業所訪問

■台風21号による被害状況調査

内 容	件数	
被害状況ヒアリング等	6件	戸狩5件 飯山1件
復旧に係る資金調達	1件	飯山市災害等対策資金適用について提案・実施

■BCP 事業継続計画の策定支援 1件 (策定済み)

(3) 小規模企業振興委員によるヒアリング調査

■事業承継関連アンケート

当所経営指導員と小規模企業振興委員による巡回等で実施した。事業承継に関するヒアリングシートをわかりやすくし、事業者との会話の中からヒアリングいただいた内容

を記載できるように工夫。

【平成 30 年度へ向けての取り組み】

日本商工会議所 LOB0 調査へ参加するほか、各支援機関で実施の統計調査報告などを活用するとともに、地域内小規模事業者への周知を積極的に行っていく。

2. 経営状況の分析に関すること

【実施内容】

(1) なんでも相談会の開催

開催日	経営	IT	労働	金融	税務・記帳
7/11	2	2	1	2	1
11/16	—	1	2	1	—

(2) 業種、地域別セミナーの開催

■観光振興シンポジウムの開催

【出席者：76名】

9月8日（金）午後3時～ 飯山商工会議所2階講習会研修室

「観光まちづくりへの視点」 講師／法政大学人間環境学部教授 小島 聡氏

■無期契約転換制度準備対応セミナー

【出席者：5名】

11月16日（木）午後1時～ 飯山商工会議所2階会議室

講師／特定社会保険労務士 中村光子氏

■事業の形態（個人、法人）を考える個別相談会

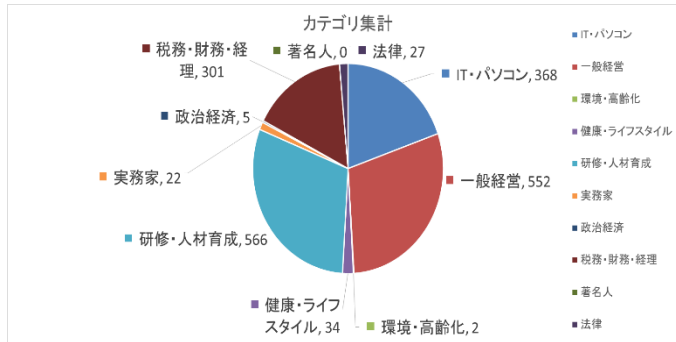
【出席者：4名】

6月20日（火）午後1時30分～ 飯山商工会議所2階会議室

講師／長野商工会議所広域専門指導員 中村好伸氏

■オンデマンド（インターネット）セミナーの導入

セミナー利用状況



(3) 消費税転嫁対策セミナーの開催

■IT活用セミナー

【出席者：23名】

5月30日（火） 午後6時30分～

6月6日（火） 午後6時30分～

飯山商工会議所 2階会議室

講師／㈱アップネット 代表取締役 三俣 史博氏

■クラウド会計セミナー

【出席者：12名】

9月28日（木） 午後1時30分～

飯山商工会議所 講習会研修室

講師／㈱マネーフォワード 執行役員 宮原 崇氏

■経営分析

- ・財務分析・・・マル経申込者、経営力向上計画策定者に対し支援

ミラサポ専門家派遣（1件）

- ・SWOT分析・・・創業セミナー、将来ビジョン作成セミナー受講者に対し支援

支援内容	28 目標	28 実績	29 目標	29 実績
巡回訪問件数	500	383	510	445
セミナー開催回数（集団）	10	11	10	21
セミナー開催回数（個別）	20	28	20	5
経営分析件数（財務分析）	50	12	50	14
経営分析件数（SWOT分析）	50	10	50	18

【平成30年度に向けての取り組み】

本年度はマル経融資や小規模事業者持続化補助金の申請時において、財務分析や今後の経営計画に必要な経営分析を中心に実施した。また、創業セミナー、将来ビジョン作

成セミナー受講事業者においては、SWOT 分析を実施。今後は顧客分析、ABC 分析などを取り入れるとともに、経営分析の必要性について啓蒙を深めたい。

3. 事業計画策定支援に関すること

【実施内容】

(1) 経営計画策定等各種経営セミナーの開催

- ・ IT 活用セミナー 【参加者 23 名】
5 月 30 日 (火) 午後 6 時 30 分～ 飯山商工会議所 講習会研修室
6 月 6 日 (火) 〃
講師／(株)アップネット 代表取締役 三俣史博氏

- ・ 将来ビジョン作成セミナーの開催
 - 第 1 回 事者分析から新たな取り組みを考える 【参加者 10 名】
10 月 31 日 (火) 午後 7 時～ 飯山商工会議所青年部女性会研修室
講師／(株)エイチ・エーエル 中小企業診断士 三上 康一氏
 - 第 2 回 新たな商品を売るための仕組みを考える 【参加者 10 名】
11 月 7 日 (火) 午後 7 時～ 飯山商工会議所青年部女性会研修室
講師／(株)エイチ・エーエル 中小企業診断士 三上 康一氏
 - 第 3 回 利益を残すための財務戦略を考える 【参加者 7 名】
11 月 14 日 (火) 午後 7 時～ 飯山商工会議所青年部女性会研修室
講師／(株)エイチ・エーエル 中小企業診断士 東 正博氏
 - 第 4 回 国に認められる計画書とは (経営力向上計画作成) 【参加者 6 名】
11 月 22 日 (水) 午後 7 時～ 飯山商工会議所青年部女性会研修室
講師／(株)エイチ・エーエル 中小企業診断士 西原 哲也氏

■事業計画策定事業所支援

- ・ 小規模事業持続化補助金事業計画策定支援 (追加分) 5 件 (うち採択 4 件)
- ・ マル経資金等融資事業計画策定支援 2 件
- ・ 経営革新事業計画策定支援 1 件 (計画書未提出)
- ・ 経営力向上計画策定支援 3 件
- ・ IT 導入支援事業計画支援 1 件 (うち採択 1 件)
- ・ 将来ビジョン作成セミナー受講生支援 10 件 (個別相談含む)
- ・ ミラサポ専門家派遣利用 2 件 (事業承継、IT 化)

■各種補助金申請等支援

・軽減税率等対策補助金（レジ補助）	申請、報告支援	3件
・飯山市店舗改修等補助金	申請、報告支援	3件
・飯山市土産品開発支援補助金	申請、報告支援	1件

支援内容	28 目標	28 実績	29 目標	29 実績
セミナー等開催回数	6	7	6	6
事業計画策定事業者数	50	32	50	31

(2) 創業・第二創業（経営革新）支援

・創業スクールの開催 【受講生 8名】

講師／中小企業診断士 伊藤光之氏 税理士 中澤英樹氏
 (株)アップネット 三俣史博氏 オフィス匠 代表 伊東 工氏
 日本政策金融公庫長野支店 融資課長 金子健司 氏

- 8月28日(月) 第1回 創業にあたっての心構え
- 9月4日(月) 第2回 マーケティングの基礎知識
- 9月11日(月) 第3回 マーケティングの応用編
- 9月19日(火) 第4回 企業におけるICTの活用
- 9月23日(土) 第5回 会計の基礎知識、販売戦略と営業戦略
- 9月25日(月) 第6回 労務管理/資金調達と公的支援制度の活用
- 10月2日(月) 第7回 ビジネスプランの作成
- 10月7日(土) 第8回 ビジネスプランの作成、ブラッシュアップ

(申込み者の内訳：1年以内に創業予定 1名 / 未定 5名 / 後継者 2名)

・創業フォローアップセミナーの開催 【受講生 8名】

講師／中小企業診断士 伊藤光之氏
 日本政策金融公庫長野支店 上席課長代理 荒井 清 氏

- 1月15日(月) 第1回 創業を振り返って課題を整理しよう
- 1月22日(月) 第2回 経営状況をチェックして儲けを生む体質に改善しよう

・なんでも相談会の開催

開催日	経営	IT	労働	金融	税務・記帳
7/11	2	2	1	2	1
11/16	—	1	2	1	—

- ・飯山市起業支援補助金等申請支援 6件（うち採択 3件 審査中 3件）

支援内容	28 目標	28 実績	29 目標	29 実績
創業塾等開催回数	6	8	6	10
創業支援者数	20	19	20	22
経営革新相談会回数	4	0	4	2
経営革新支援者数	10	1	10	1

【平成 30 年度に向けての取り組み】

青色申告決算・確定申告個別指導時における経営課題の抽出や把握は好機であるが、申告指導に時間を費やし、この機会の活用が十分できないことが課題となっている。

青色申告決算時の指導体制の見直しを行うなど工夫し、伴走型支援体制の充実に取り組む。

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

【実施内容】

- ・ながの創業サポートオフィス専門家派遣支援（グラフィックデザイナー） 1件

- ・創業フォローアップセミナーの開催 【出席者 8名】

講師／中小企業診断士 伊藤光之氏

日本政策金融公庫長野支店 上席課長代理 荒井 清 氏

1月15日（月） 第1回 創業を振り返って課題を整理しよう

1月22日（月） 第2回 経営状況をチェックして儲けを生む体質に改善しよう

- ・飯山市起業補助金申請事業所開業後の継続的なフォローアップ

	28 目標	28 実績	29 目標	29 実績
周知による フォローアップ件数	20	12	30	25

【平成 30 年度へ向けての取り組み】

28年度起業した事業所への継続的な支援を続け、概ね5年間は巡回やセミナー紹介などにおいてフォローアップを行う予定。第二創業（経営革新）については個別相談を活用し、必要に応じて専門家による支援を行う。

5. 需要動向調査に関すること

【実施内容】

■消費者動向調査（アンケート調査）の実施

小売、飲食店で参考となる内容について、市内に勤務する従業員を対象に実施

- ・調査期間 9月20日～10月20日
- ・調査数 464件

【平成30年度へ向けての取り組み】

アンケートをもとに「強みを活かした経営」を考えていただくための小冊子を作成。

また、これらの結果を活かした個社支援を行う。

あわせて、65歳以上の方の買い物についてアンケート調査を実施する。

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

(1) 市外での市場調査の実施

■食品等製造業、小売業販路開拓支援

- ・FCP展示会・商談会シート作成活用セミナー 【参加者 6名】
7月24日（月）午後1時30分～ 飯山商工会議所2階会議室
講師／長野県中小企業振興センター 販売促進支援員 生稲芳高氏
- ・かなざわマッチング商談会（8/9） やよい農園
- ・フードメッセにいがた2017（10/8～10） やよい農園
- ・産業フェア in 信州2017（10/20～21） やよい農園
- ・上越マッチング商談会（11/21） (株)ワールドエコ／サラダ館飯山常盤店
- ・埼玉県川口市駅前銀座商店街テストマーケティング事業
(株)ワールドエコ／創夢可／小林農園／やよい応援
- ・ながおかマッチング商談会（2/15） (株)ワールドエコ

■工業製品、サービス等展示会出展支援

- ・産業フェア in 信州2017（10/20～21） (株)マウスコンピュータ
飯山仏壇事業協同組／N-Fit 整骨院

支援内容	28 目標	28 実績	29 目標	29 実績
市内での市場調査後の支援	30	9	40	6
市外での展示会商談会等	6	4	6	4
市外での市場調査後の支援	20	9	30	6 (5)

(うち小規模事業者数)

Ⅱ・地域の活性化に資する取り組み

(1) 峠の合戦食開発プロジェクト事業

内 容	目 標	実 績
イベント等への出展回数 (おいこつと除く)	5	2
〃 おいこつとまるしえ開催数	-	79
参加企業団体数	14	10
販売金額 (千円)	1,000	1,300

(2) いいやまバリューウォークプロジェクト事業

内 容	目 標	実 績
開催数	3	2
参加事業者数	40	34
販売金額 (千円)	2,000	600

Ⅲ・支援力向上のための取り組み

1. 他支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等情報交換に関すること

- ・長野商工会議所広域専門指導員との連携 連携支援事業所 9 事業所
- ・長野県よろず支援拠点との連携 連携支援事業所 3 事業所
- ・飯山市商工観光課等との課題検討会議の開催 10/13、2/21 開催

2. 経営指導員等の資質向上に関すること

- ・経営指導員研修 一般コース 2 日間 (指導員 3 名)
- ・経営指導員研修 特別コース 1 日間 (指導員 3 名)
- ・経営指導員専門研修 1 日間×5 回 (高島)
- ・北信地区商工会議所経営指導員研修 1 日間 (内堀、佐藤)
- ・経営発達支援事業研修 2 日間 (内堀)
- ・商工会議所経営指導員全国研修会 2 日間 (内堀)
- ・所内職員研修会

{REASAS を用いた地域経済を見る目とその活用法} 8/25 開催 (全職員)

3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

・事業評価委員会	5/8 開催	【参加者 14名】
	3/16 開催	【参加者 13名】

経営発達支援計画評価委員会 開催状況

■ 29年度第1回委員会

日 時 平成29年5月8日(月) 10:00~12:00

場 所 飯山商工会議所 2階会議室

各委員からの講評

①八十二銀行飯山支店長 萩原秀治氏

事業承継が今後の課題。高齢の事業者にとって現状を変えることは困難。個々の企業での課題は異なるが、手間をかけて事業承継に取り組む姿勢を期待している。

②長野信用金庫飯山支店長 太田邦彦氏

アンケート調査結果から、売上増加と事業承継が大きな課題。創業セミナーのカリキュラムのなかに展示会等の見学などを加え、創業時から展示会、商談会の参加について、ハードルを低く感じていただくことが必要では。

③長野県信用組合飯山支店長 竹内秀徳氏

「どうしたら事業をやめることができるか」という相談も増えてきた。有名店の見極めも大切。どこまで有名なのか、市内なのか、県内なのか。販売戦略についての支援は必ず必要、こまめな支援を望む。

④長野県信用保証協会中野支店長 大久保裕氏

当地域での人出不足感はどのような現状か。雪の多さ少なさに左右されない産業は今後必要となる（気象状況が毎年変わるため）飯山仏壇のPR先、まずは長野市中心におこなうべき

⑤日本政策金融公庫長野支店事業統括 清原 実氏

「飯山ブランドとは」というところの議論が不足しているのではないか。商工会議所だけでは決められないが、イメージ（認識）できる共通のものが必要。訪れた人にどういうイメージを持たせたいかを考えていきたい。

⑥飯山市商工観光課長 坪井 学氏

飯山ブランドの切り口はたくさんある。整理は必要。季節をイメージする色、食事などがブランドにつながるという。イベントだけでなく、年間を通じたブランドのなにかが見えるというと考えている。

評価委員からの指摘に基づく平成29年度の改善事項について

- ①消費者動向調査を実施し、消費者がどのような買い物をしているか調査し、今後の個社支援等に活かしていく
- ②創業する事業所の支援を、各支援機関、金融機関と協力していくとともに、PRなど積極的におこなう。
- ③バリューウォーク等を通じ、新メニュー、新サービスの開拓を行い、消費者動向等に目を向ける。
- ④職員の支援能力向上のための研修強化と情報共有
- ⑤小規模事業者へのヒアリング（巡回支援）件数の増加

■29年第2回委員会

日 時 平成30年3月16日(金) 10:00~12:00

場 所 飯山商工会議所 2階会議室

各委員からの講評

①北信地域振興局商工観光課長 小林忠司氏

消費者需要動向調査は60歳までの方へのアンケートだと思うが、それ以上の年齢の方の買い物動向も必要なのではないか。また、このアンケートを今後どのように活用していくのか、計画があれば聞かせて欲しい。

②中小企業診断士 伊藤光之氏

長野市で買い物弱者対策として、宅配サービスを始めた事業者がいた。1年で撤退。我々が想像している以上に大手が参入していて厳しい。マーケットとしてどうなっているかを確認するにも必要な調査。活用については、経営指導員と「冊子」でまとめるような計画をしている。

③長野県信用保証協会 中野支店長 大久保裕氏

当支店でも管内生産のボトルウォーターを県外のホテルなどに紹介している。支援機関それぞれが持つネットワークで販路を広げていく方法もある。

④飯山市経済部商工観光課長 坪根学氏

移住定住の取り組みを今まで実施してきたが、30年度からあわせて雇用の場の提供をおこなうために「雇用ビジネス推進課」を設置して、働く場づくりをする。移住定住においては一定の評価をいただいている。

⑤八十二銀行飯山支店長 丸山直之氏

バリューウォークの事業は、利用できる期間を長くすることで、もっとお客様に使っていただける。他のフェアなどと共同開催するなど工夫して続けていってはいかがか。

⑥長野商工会議所広域専門指導員 高橋郁生氏

アンケート調査から、お客様は「そこでしか買えないもの」があれば地元商店を選ぶと回答している。5Sの店づくりなど、今すぐにでも着手できる対策はあると考えている。ネガティブな部分を排除していきたい。

評価委員からの指摘に基づく平成30年度の改善事項について

- ①高齢者（65歳以上）の消費動向についての調査を実施する。
- ②実施したアンケートを個社にわかりやすく伝え、事業計画作成と計画経営の大切さを伝える。
- ③経営指導員だけでなく、職員全体の支援能力の向上のため、研修の強化と情報共有の仕組みを考える。
- ④関係機関との友好的な連携を進める。